

# 明るく住みよいまちをめざして

## 平成21年度 一般会計当初予算

# 61億 2,475万円

平成21年度の一般会計・特別会計・水道事業会計予算をお知らせいたします。明るく住みよい吉岡町をめざして、福祉や教育の充実、活力あるまちづくりのための施策を進めていきます。

### 予算のあらまし

一般会計の予算総額は61億2,475万円、前年度比5・3割の増となりました。また、水道事業会計を除く特別会計の合計は37億6,171万8千円で前年度比10・2割の減となりました。一般会計に特別会計を加えた合計では98億8,646万8千円で前年度比1・2割の減となりました。

### 歳入（一般会計）

歳入の主なものとしては、町税が21億2,566万4千円（前年度比1・5割の増）で歳入の34・7割を占めます。町税を町民1人当たり換算すると11万1,507円になります。次に、国から交付される地方交付税が10億3,000万円（前年度比

6・2割の増）で、歳入の16・8割を占めます。その他に、町債（借入金）が7億8,380万円（前年度比29・4割の増）、国庫支出金が4億1,022万4千円（前年度比38・9割の減）、県支出金が3億8,018万5千円（前年度比13・1割の増）、となっています。

### 歳出（一般会計）

歳出を性質別に見てみると、扶助費（福祉・医療扶助等）が8億8,869万4千円（前年度比8・2割の増）、人件費が8億2,770万円（前年度比2・5割の減）、公債費（借入金返済）が3億8,180万1千円（前年度比2・3割の減）で、歳出に占めるこれら義務的経費の割合は34・2割です。

主要な事業では、少子化対策および子育て支援対策として、妊婦健診の無料化を5回から14回へ拡大するため2,271万4千円を計上し、中学生までの通院および入院の医療費の無料化などの医療費扶助を実施するため1億8,468万2千円を計上しまし

た。投資的経費である普通建設事業費は14億7,490万3千円（前年度比20・7割の増）となっています。普通建設事業費の主なものとしては、道の駅設置事業に1億7,170万6千円、温泉施設等改修工事に2億2,815万円、駒寄児童保育施設建設事業に8,540万2千円、明治小

学校校舎耐震補強工事実施設計業務委託に500万円、明治小学校プール建設事業に1億8,073万3千円、吉岡中学校体育館建設実施設計業務委託に1,500万円、吉岡中学校校舎増築工事実施設計業務委託に877万5千円、南下古墳群を活かした公園整備を進めるため2億8,510万円を計上しました。

